カテゴリ：★校長日記

コミュニティ・スクールDAY清水台　５年生　　１月２２日（月）

５年生が、コミュニティ・スクールDAY清水台を開催しました。コミュニティ・スクールDAY清水台は、「より良い学校にしていくためには」といった趣旨のテーマのもと、子ども、校区教育協働委員、保護者、教職員が参加して話し合いをしていきます。この試みは清水台小学校として初めて行います。

今回のテーマは「たてわり班活動をより充実させるために」です。これは、５年生の子どもたち自身が決めたテーマです。５年生の子どもたちは、本校の良いところはたてわり班活動であると捉えていて、自分たちが来年６年生になるにあたりそのたてわり活動をよりよくしていくにはどうしたらいいようかと考え設定したそうです。子どもたちはたてわり班ごとにグループに分かれて、このテーマをもとに事前に「自分たちが充実させたいこと」「そのためにできる具体的な手だて」等について話し合い、自分たちの考えをもって臨んでいました。

コミュニティ・スクールDAY清水台が始まると、子どもたちは事前に考えていたことをグループごとに校区教育協働委員、保護者、教職員に伝えました。どのグループの子どもたちも考えや具体的な手だてがしっかりしていて、タブレット端末を使いながら分かりやすく提案していました。その後の交流タイムでは、その提案をもとに参加者みんなで一つ一つのことを検討したり、よりよくなる工夫を考えたりしました。子どもたちはその一つ一つに耳を傾けると共に、その場で考えたことを提案したり、意見を集約したりしてよく話し合いに参加していました。

最後は、それぞれのグループでの話し合いの様子やまとめたことを発表し合いみんなで共有をしました。参加した校区教育協働委員、保護者、教職員の方々からは、子どもたちがとてもよく考え話し合い主体的に参加していたことと、よりよい清水台小学校を築いく６年生として活躍していってほしいことのエールをいただきました。５年生にとってこのコミュニティ・スクールDAY清水台は、とてもよい時間となりました。この取り組みを今後に生かし、これからも意識を高くもって清水台を引っ張っていくことを期待しています。頑張っていきましょう。

公開日：2024年01月22日 16:00:00
更新日：2024年01月22日 18:46:07